

はじめ新報

Vol. 22

【編集・発行】
船田はじめ事務所
〒320-0047
栃木県宇都宮市一の沢1-2-6
TEL 028-666-8735
FAX 028-666-8736
URL <http://www.funada.org/>

**2017年の春を迎え皆様には健やかに過ごしの
こととお慶び申し上げます。今年も様々な分野で、国益
と国民益の拡大のため、全力を尽くして参ります。**

憲法論議について

長年取り組んでいる憲法改正で
すが、衆参両院で審議が再開の運び
となり、ようやく足踏み状態から脱
しました。

しかし審議を進めていく上で、自
民党は平成24年の党改正草案を持
ち出さないとした一方、民進党など
は平和安全法制の違憲性を認める
ことや、天皇退位の議論をめぐって
憲法と皇室典範の関係を議論すべ
きと新たな課題を持ち込もうとし
ており、なお主張が対立しています。
私が憲法審査会の筆頭幹事を務め
ていたときに自公民維4党が考え
る改正テーマを求めたところ、①環
境権をはじめとする新しい人権②
財政規律③緊急事項条項の追加が
ほぼ共通で述べられており、今後は
これらのテーマを絞り込んで議論
を進め、幅広い合意を求めること
を忘れてはなりません。

憲法論議が停滞しないためには
政局に絡めず政局と一定の距離を
おいて静かにしっかりと議論でき
る環境が重要です。

おとなの年齢引き下げ

昨年は選挙権年齢引き下げが実
現されましたが、今年の課題はおと
なの年齢を同様に18歳に引き下げ
ることです。少子高齢化をして人口
減少の波が押し寄せる中、若年世代
に社会の構成員としてきちんと働
いてもらうことが、国力を維持する
ことにつながります。

「18歳」の引き金を引いた私とし
ては、主権者教育の充実と、悪質な
契約などに引っかかるからなため
消費者教育を、早急に整える責任を

感じています。彼らが経済上のトラ
ブルに巻き込まれることなく、社会
の構成員としてきちんと権利や義務
を果たしてもらえよう、育成のた
めのシステムを築かなければなりま
せん。

気の融通ができ、災害時などに停電
が起これにくくなります。小売電力
の自由化により電力会社や料金、ラ
イフスタイルに合わせたメニューを
自由に選択できるようになりまし
た。さらに電力会社の送配電部門を
別会社化して、その中立性・独立性
を高めることで、送配電ネットワー
クを誰もが公平に利用できることを
目指していきます。

また福島第一原発事故という重い
原料原産地表示の義務付けを実現し
ます。

激変する国際情勢

国際情勢も大きく動きました。英
国のEU離脱、米国のトランプ大統
領誕生、アジア近隣でも、韓国の朴大
統領が弾劾裁判を受けることにな
り、中国の海洋進出は留まるところ
を知りません。我が国とロシアの北
方領土交渉も難航しました。

たしかなまちづくり

昨年は栃木県知事選挙、宇都宮市
長選挙が行われ、おかげさまで現職
の福田富一知事と佐藤栄一市長が4
期目の当選を果たすことができました。
皆様のご尽力にあらためて感謝
を申し上げます。

ただ、今回の宇都宮市長選挙の争
点は、宇都宮市政に対する総合的な
評価というよりも「LRTの是非」と
いう一政策を巡る選挙になってしま
いました。また誤った情報が拡散し
有権者の皆様に誤解を与えてしま
いました。今後宇都宮市は正確で丁寧
な情報をしっかりと迅速に提供し
て、市民にわかりやすく説明してい
かなければなりません。

おわりに

結びになりますが、日本が世界の
中で尊敬される国となるため、また
今の豊かさを維持し将来世代にツ
ケを回さないため、今年も全身全霊
をかけて努力して参ります。皆様の
ご指導ご支援をよろしくお願いい
たします。

はじめのオピニオン

トランプ政権とアメリカ経済

昨年11月のアメリカ大統領選挙でト
ランプ氏がまさかの当選してから、ア
メリカ経済はにわか活況を呈してきた。
就任後の経済政策として、4・4兆ドル
にのぼる大幅減税や、1兆ドルにのぼる
インフラ投資を明言しているため、金融
市場をはじめとして期待感が高まって
いる。

「トランプバブル」とも言えるアメリカ
経済の活況の影響は、日米間の金利差に
伴う円安の進行とも合間って、日本の株
式市場や金融市場にも久しぶりの底堅
さが戻りつつある。しかしこのような状
況はいつまで続くのだろうか。トランプ
大統領スタート後は、早晩不確実な状況
が現れるのではないかと危惧している。

まず直面するのは連邦議会との関係
である。共和党内部にはまだ一定数の反
トランプ陣営が存在しており、減税案や
インフラ投資案に対しては、大幅に値切
られる可能性がある。また大統領選挙の
際に強調してきた保護主義への傾斜に
より、アメリカ経済にダメージを与える
恐れがある。

アメリカの大手自動車メーカーの多
くは、メキシコの安い労働力を使い、NA
FTAによる関税ゼロを利用して、本国
に廉価な自動車を提供してきた。これが
アメリカ国内の雇用を奪っているとして
、トランプ氏は執拗に批判してきた。先
日もこれに恐れをなして、フォード社は
メキシコでの新たな工場進出を断念し
ている。

口先介入はアメリカに限らず、メキシ
コに進出する日本のメーカーにも及ん
できた。新たな工場進出を計画するトヨ
タがまず槍玉に上がっている。このよう
な進出は必ずしもアメリカ国内の雇用
を奪ってはいないが、トランプ氏の勢
いにはなかなか抗し切れなくなっている
のも事実である。

今後トランプ政権は「アメリカ第一主
義」を掲げて、NAFTAの再交渉を含め
て保護色を強める恐れがある。メキシコ
進出企業の多くがアメリカ本土に回帰
する可能性が高いが、一時的に国内雇用
が増えこそすれ、中長期的には高い買
物をさせられる羽目になるだろう。

さらには金利上昇圧力の高まりによ
り、ドル高の一層の進展が予想されるが、
輸出品の割高感が国内産業にダメージ
を与えることも考慮しなければならな
い。

トランプ次期大統領が選挙中に掲げ
た、強硬な対外政策や孤立主義は、大統
領就任後はややマイルドになる期待感
はあるが、人間はそう簡単に変わるも
のではない。「トランプバブル」の行く末
をもう少し慎重に見定めるべき時期で
ある。



電力の多様性と消費者 トラブルの解消を

電力システム改革委員長として
は、電力の安定供給の確保、小売電力
の自由化を普及させ、電力料金の抑
制と選択肢の拡大に努めます。
広域系統運用は、地域を超えて電

課題に取り組み、廃炉・賠償・除染な
どの問題解決と費用負担の道筋を確
かなものにします。

消費者問題調査会長としては、振
り込め詐欺などの特殊詐欺の撲滅
や、悪徳商法の締め出しなどにより、
消費環境を改善するほか、国内農産
物の消費拡大につながる加工食品の

活動報告



11月の栃木県知事選挙・宇都宮市長選挙では現職の福田富一知事と佐藤栄一市長が4期目の当選を果たすことができました。ありがとうございました。



今年で46回を迎える「船田政治大学」にご参加した方々は、田原総一郎講師の興味深い時局講演に熱心に耳を傾けていました。



作新学院硬式野球部の甲子園優勝。県民市民の心強い応援の賜物です。県庁市役所を優勝報告に訪れました。



恒例の「第21回陽北支部夕涼みの集い」が8月下旬に開催されました。今回も多くの人々が楽しい夏の終わりの一時を過ごしました。



清原地区の「農産物の清南大地食の祭典」に今年も参加しました。晴天に恵まれ、大賑わいでした。



ユネスコ無形文化遺産登録が決定した鹿沼の「秋まつり」。絢爛豪華な彫刻屋台が練り歩きます。



「石の里大谷」の魅力をj知ることができるフェスタin大谷。今年も盛り上がっています。



毎年護国神社の鳥居前で行われる「一の沢地区餅つきの集い」。小さな子供たちも餅つきに興じていました。



第27回青年の会ボウリング大会。150人を超える幅広い年齢層の皆さんに、楽しんでいただきました。



毎年恒例の、「はじめ倶楽部のつどい」ではアルピニストの野口健さんを講師としてお招きしました。「清掃登山」をNPO活動として、全国に広げています。



宇都宮二荒山神社例祭(秋山祭)の付け祭りである菊水祭。2日かけて古式ゆかしい行列が渡御します。



消費者問題調査会では加工食品の原料原産地表示を義務付け、国内生産農家の活性化を目指します。



食肉3団体による「食肉祭り」が、城址公園で開かれました。とても美味しい栃木のお肉に舌鼓を打ちました。



電力システム小委員会では、電力の安定供給や電気料金の抑制と選択の多様化に努めます。



「若年成人の教育・育成に関する特命委員会」では、民法改正による成年年齢の18歳の引き下げに伴う環境整備を急ぎます。



作新学院OBの秋野公介選手のリオ五輪金メダル獲得報告会。夏の甲子園の優勝旗と共に。



12月に開催された「船田元君と共に未来を語る会」では多くの皆様に励まし言葉の言葉を頂きました。

ご質問、募集に関するお問い合わせは「船田はじめ事務所」までお願い致します

【船田はじめ事務所】

●住所 宇都宮市一の沢1丁目2番6号 ●TEL 028-666-8735 ●FAX 028-666-8736
●URL <http://www.funada.org> ●e-mail fnd-info@funada.org